

令和5年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施状況及び効果検証

◎令和5年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金交付額： 557,338,991 円

No.	事業名	目的	積算根拠等	対象	総事業費 (千円)	交付金充当 事業費 (千円)	事業 始期	事業 終期	効果検証
1	住民税非課税世帯臨時特別 給付金支給事業 (社会福祉課)	新型コロナウイルス感染症の影響で収入が減少し、物価高騰の負担感が大きい令和5年度の住民税非課税世帯の負担を軽減するため、給付金を給付する。 【住民税非課税世帯 30,000円/世帯】	・給付金 8,376世帯×30,000円=251,280,000円 ・非課税となった世帯への給付 50,000円 ・職員手当 401,706円 ・需用費 183,317円 ・役務費 2,231,279円 ・委託料 6,372,689円	住民税非課税世帯	260,519	260,469	R5.4	R6.3	コロナ禍において物価高騰の影響を受けた住民税非課税世帯の負担軽減に寄与した。 ・給付世帯数 8,376世帯
2	プレミアム付商品券発行事業 (商工振興課)	プレミアム付商品券を発行し、コロナ禍において物価高騰に直面する消費者の家計の支援及び売上の減少した地元商店や飲食店を支援する。 【5,000円分の商品券を1,000円で販売】 【42,000冊作成】	・消耗品費 21,402円 ・郵便料 2,483,868円 ・手数料 600円 ・委託料(取扱店募集、換金事務等) 196,893,165円	市民等	199,399	161,947	R5.6	R6.3	地元商店や飲食店において使用できるプレミアム商品券を発行することにより、地元消費の拡大に寄与した。 ・商品券販売数 37,452冊
3	学校給食費保護者等負担軽減事業 (学校給食課)	コロナ禍における昨今の経済状況を踏まえ、学校給食等を円滑に実施するため、高騰する食材費(賄材料費)の増額分を支援し、保護者負担の軽減を図る。	・食材費高騰分支援 26,266,659円 ・給食提供無償化 104,858,341円	市立幼稚園、市立小中学校に通う子供がいる保護者等	131,125	45,983	R5.4	R6.3	食材費高騰分に係る保護者負担額 0円。 また、令和6年1月から給食無償化を実施したことにより、更なる負担軽減に寄与した。
4	貨物運送事業者支援事業 (商工振興課)	コロナ禍において、原油価格の高騰により、業務に支障が生じている市内の貨物運送事業者の事業継続を支援するため給付金を支給する。	・貨物運送事業者 10,000円/台×1,290台=12,900,000円 ・貨物軽自動車運送事業者 5,000円/台×15台=75,000円	市内の貨物運送事業者及び貨物軽自動車運送事業者	12,975	12,975	R5.7	R6.3	コロナ禍において物価高騰の影響を受けた貨物運送事業者の負担軽減に寄与した。 ・給付事業者数 70者 (貨物 1,290台、軽貨物 15台)
5	配合飼料高騰対策支援事業 (農政課)	コロナ禍や国際情勢の影響に伴う飼料価格の高騰により、経営が圧迫されている市内の畜産農家に対し、経営継続と発展を支援するため経費の一部を助成する。 【交付額上限：3,000,000円/者】	・基本助成額 100,000円×29者=2,900,000円 ・飼養頭羽数割 牛(33,000円/頭) 豚(3,000円/頭) 採卵鶏(400円/羽) 肉用鶏(100円/羽)	市内の畜産事業者	70,657	70,657	R5.7	R6.3	コロナ禍において物価高騰の影響を受けた畜産事業者の負担軽減に寄与した。 ・給付事業者数 29者 (牛 4,261頭、豚 8,520頭、鶏 355,042羽)
6	学校保健特別対策事業費補助金 (学務課)	小中学校が、新型コロナウイルス感染症流行下において学校教育活動が継続できる環境を維持するため、学校における効果的な換気対策に係る取組に対し補助する。	・消耗品費 2,826,108円 ・備品購入費 7,786,840円	市内の小学校(20校)及び中学校(6校)	10,613	5,308	R5.1	R6.3	市内小学校20校及び中学校6校における感染症拡大防止に寄与した。